

仁敬

JINKEI DAYORI

だより

仁厚会・敬仁会合同広報誌

2024年4月5日発行

発行：社会医療法人 仁厚会
〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地
TEL (0858) 26-1012
社会福祉法人 敬仁会
〒682-0023 鳥取県倉吉市山根55番地
TEL (0858) 26-3864
<https://www.med-wel.jp/>

2024
春号

2024年度 共通法人理念

仁は人の心なり

仁を以ってかかわるすべての人たちの
幸せを追求し、
地域社会とともに歩み続けます。



C O N T E N T S

- P2 2024年度入社式
- P3 新任医師の紹介
- P4-5 仁厚会 2024年度事業計画
- P6-7 敬仁会 2024年度事業計画
- P8 医師の明瞭解説
藤井政雄記念病院 引田亨名誉院長

- P9 仁厚会・敬仁会 医療福祉学会
- P10 JIN'Sキッチン
- P11 健康レシピ
Photo Report
- P12 News Topic

令和6年度新入職員



2024年度 入社式

4月1日（月）、令和6年度仁厚会・敬仁会合同入社式を開催しました。鳥取会場からは32名、東京会場からはZoomを繋ぎ5名の新入職員が参加しました。

はじめに、藤井一博理事長より、医療・福祉従事者として新入職員へ期待することや、医療・福祉業界や法人がより良く変わっていくための新しい視点の重要性についてお話がありました。

次に、先輩職員 金本侑里香さん（倉吉病院）が、仕事をするうえで大事なこと、自身の経験からのアドバイスを激励の言葉として贈り、新入職員代表 澤田杏さん（ル・ソラリオン名和）が、「ご利用者一人一人にあったケアの実践ができるよう、何事にも積極的に取り組みスキルアップしていきたい」と謝辞を述べました。最後に、正職員採用となった介護留学生 チンディ ヴィオナ マヌルングさん（インドネシア出身：ル・ソラリオン葛飾）が流暢な日本語で今後の抱負を語り閉会しました。



理事長ご挨拶（オンライン）



真剣な眼差しの新入職員



先輩職員激励の言葉



新入職員の抱負

新入職員抱負

藤井政雄記念病院 理学療法士 岩垣 至恩



この度、理学療法士として仁厚会で勤務させていただくことになりました。

理学療法士は、身体的または精神的機能の回復を図り、地域社会や在宅への復帰に携わる、非常に重要で責任のある仕事だと考えます。

まだ経験が浅く、至らない点もあるかと思いますが、失敗から学び続け、目の前の患者さんに対し責任を持って向き合うことができるような人間を目指して、日々研鑽し続けていきます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

ル・ソラリオン綾瀬 ケアワーカー 宮里 歩実



この度、ケアワーカーとして敬仁会で勤務させていただくことになりました。

専門職としての責任を持ち、ご利用者の気持ちに寄り添うケアができるよう日々精進してまいります。まだ経験が浅く、至らないところもありますが、先輩方のご指導のもと、この施設にふさわしい人材になれるように頑張ります。

どうぞよろしくお願いいたします。

New Face

新任医師の紹介



医療福祉センター
倉吉病院

澤田 美波 医師

出身大学 鳥取大学医学部医学科

専門及び対象疾患 精神科一般

学会認定医師資格等 日本精神神経学会認定精神科専門医

所属学会 日本精神神経学会

この度、倉吉病院に勤務させていただくことになりました澤田美波と申します。鳥取大学を卒業後、鳥取大学医学部附属病院、倉吉病院、鳥取県立中央病院に勤務して参りまして、この度再び倉吉病院で働かせていただけることを大変ありがたく思います。入院、外来共に多職種で連携をとりながら、皆様により良い医療を届けられるよう尽力いたします。至らぬ点多々あるかとは思いますが、中部の精神科医療に少しでも貢献できればと思いますので、何卒よろしくお願いいたします。



米子東病院

森尾 泰夫 院長

出身大学 鳥取大学医学部医学科

専門及び対象疾患 整形外科、脊椎脊髄病、リウマチ

学会認定医師資格等 日本整形外科学会 専門医
日本整形外科学会 認定スポーツ医
日本リウマチ学会 専門医・指導医
日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科専門医
インフェクションコントロールドクター認定医

所属学会 日本整形外科学会
日本リウマチ学会
日本脊椎脊髄病学会

皆様はじめまして、この度米子東病院管理者となりました森尾泰夫です。米子市で生まれ育ち、鳥取大学を卒業後、整形外科を志して44年。現在も米子市で暮らしていますが、3月までは鳥取県中部地区の三朝温泉病院に20年勤務していました。専門は整形外科一般（脊椎脊髄病、関節リウマチ）です。モットーは【患者がすべてである】、【今日できることは明日まで持ち越さない】です。限りある時間、優先順位をつけて効率よく使いたいと考えています。

米子東病院に勤務するすべての職員の皆さんの仕事がスムーズにできるよう支援することで、鳥取県西部地区での医療・介護に貢献できるよう努める所存です。皆様ご支援、ご指導宜しくお願いいたします。

永年勤続表彰

3月25日（月）、永年勤続表彰式が行われました。永年勤続表彰は、両法人の表彰規程に基づき、長年の勤務に対する感謝の意を表するため毎年実施されています。

今年度は定年退職表彰者3名、永年勤続30年表彰者6名、20年表彰者16名、10年表彰者91名が対象となり、藤井啓子会長より表彰状と記念品が贈呈されました。

受賞者を代表して、藤井政雄記念病院堀井晴美さんが「42年間、たくさんの人と関わり、人として成長させていただいた。仁厚会・敬仁会が今後も地域に無くてはならない企業としてあり続けてほしい」と一緒に働いた仲間への感謝と法人への思いを述べられました。



仁厚会 2024年度 事業計画

共通法人理念

仁は人の心なり

仁を以ってかかわるすべての人たちの幸せを追求し、地域社会とともに歩み続けます。



地域の方々が訪れやすい精神科病院を目指します

医療福祉センター倉吉病院・在宅サポートセンター

既存の制度の枠組みでは支援が行き届かない方や、地域の中で孤独・孤立の問題を抱える方をも包摂した「みんなが笑顔になる」医療・福祉を提供いたします。『360°連携』をキーワードに、積極的に地域の学校や企業、各種団体との協働を推進し、既存概念にとらわれない発想を柔軟に取り入れた精神科病院として地域に貢献いたします。



人間ドックのお食事をリニューアルしました

また、昨年度より継続して「緩和ケア病棟」「ヘルスケアセンター」の更なる充実に取り組んでいきます。

今年度も当院は地域から求められる役割を果たすため、入院・施設・在宅等の各場面において必要な医療サービスを提供いたします。中部地区で初めてとなる介護医療院「介護医療院ふじい」の開設を6月に予定しています。

藤井政雄記念病院



藤井政雄記念病院 附属歯科クリニック

今年度当院は、神戸大学口腔外科より出向の歯科医師2名と、鳥取大学病院口腔外科より非常勤歯科医師1名の体制で診療いたします。ホームページよりオンライン予約もご利用いただけます。



心なごむ空間で



米子東病院

当院に関わる全ての方のWell-being（身体的・精神的・社会的に満たされた幸福な状態）を推進し、提供する医療の質をより高め、満足度の高い時間を過ごしていただけるよう努力いたします。また、地域の医療機関や福祉施設との連携を更に深め、地域の皆様に親しんでいただけるような病院を目指して取り組みを進めていきます。



患者さんに寄り添った医療・看護を提供します

ル・サンテリアオン北条

3年に一度の介護報酬改定に迅速に対応することで、超高齢化時代のニーズに沿った施設作りにつなげていきます。ICT技術を活用しながら、高医療度者や認知症の方など、あらゆる方の受け入れが出来る施設作りにも多職種で一丸となって取り組んでいきます。



先駆的に ICT 技術の導入に取り組んでいます

ル・サンテリアオン鹿野 ガーデンハウスはまむら

今年度より、ル・サンテリアオン鹿野とガーデンハウスはまむらを一体的に運用し、地域情報を共有しながら

ら相互の事業活用を行います。「軽度のご利用者から重度のご利用者まで、様々なニーズに対応できる施設としてそれぞれの事業の特性を活かし、お一人お一人の人生を支えます」を目指す姿として、事業計画を一本化したいたします。



ZOOM を活用し、委員会も合同で行います

ル・サンテリアオンよどえ

今年度は、ご家族や地域住民を対象としたイベントや、地域の公民館等に出向いてのフレイル予防教室を開催します。多くの方々に施設の様子や機能を知っていただきたいと思いますのでみなさんお越しください。



今年もサンサンウォーキング開催します！

ガーデンハウスよどえ

併設の関連施設と連携しながら、介護や医療が必要な方にとって安心して暮らせる施設サービスを提供します。



入居者と家族との交流会、ぜひ来てください！

また、ル・サンテリアオンよどえと協働し、イベント開催や居心地の良い生活環境作りに取り組めます。

大和保育園

地域社会の中で「豊かな心を育み、自立へと導く」ための保育を行うとともに、校区の小学校との連携の強化を図り、学ぶ力を持つ健やかな子どもを育みます。子育てについては、保護者へ寄り添う支援を行います。また、公民館行事等への参加を通じて地域や保護者に信頼される保育園を目指していきます。



大和地区社会福祉協議会主催の芋掘りに参加させていただきました

栄養ケアセンター

「口から食べることを支援し、患者さん・ご利用者へ「食べることの楽しみ」を提供することを理念に掲げ、コロナ禍で控えていた面前調理や行事食への取り組みを再開いたします。病院・施設と連携し、食を通して患者さん・ご利用者の顔がわかる関係を構築し、その人を思いながら調理ができる取り組みに努めていきます。



「食べることの楽しみ」をお届けします



敬仁会 2024年度 事業計画

マグノリア

「マグノリアから始まる地域包括ケアへの展開」をテーマに、地域および法人の総合相談窓口機能としての責任・自覚を持ち、ご利用者・ご家族が住み慣れた地域で、安心かつ安全に生活が継続できるよう「その人らしい在宅サービスの提供」に努めます。



地域の方から相談をうける職員

ル・ソラリオン

臥床時の呼吸、心拍数などの睡眠状態を把握できる体動検知センサー「眠りSCAN」を昨年導入しました。今年度も設置フロアを増やし、ご利用者の覚醒状態に合わせた排泄介助や体調変化への気づき、また職員、また職員の巡回業務の負担軽減についても効果、検証を行っています。



抽出データを確認しケアの見直しへ

ル・ソラリオン名和

私たちは時代とともに変化するご利用者及び地域住民の介護ニーズをキャッチし、実現したに暮らしと現状のサービス提供に乖離はないか、ご利用者本人とともに考えながら、各事業所の強みを活かした「個々の描く



お困りごと相談会

ル・ソラリオン葛飾

葛飾に根ざした施設として地域に貢献するため、高齢者が安心して過ごせる地域づくりを目指し、地域の皆様を対象に介護予防教室や認知症サポーター講座、ケアマネほっとカフェ等を開催し、地域福祉連携に取り組んでいきます。



認知デイによる認知症サポータースキルアップ講座

ル・ソラリオン西新井

リハビリ、栄養管理、看護、介護等多職種が連携し、ご利用者の食事場面を中心に見ることで生活・病状の変化を見つけ対応を検討します。また、病院と連携することで、施設で健康な生活が送れるよう対応を進めていきます。



ル・ソラリオン綾瀬

ご利用者の転倒・骨折を防ぐため、プロジェクトチームを立ち上げ骨折のリスクのある方を数値化していきます。骨密度計を導入し多職種で連携、また福祉用具業者と協力しながら個別アプローチを行い、介助の工夫を検討し骨折0を目指していきます。



多職種が協力しご利用者を支えます



骨密度測定器 ヴィーナス

ル・サンテリオン

自立支援促進加算について今年度は認知症専門棟での充実した取り組みに向け、ご利用者の改善の可能性を探り、自立支援に向け効果的なチームケアを実践いたします。また、見守りセ

ル・サンテリオン東郷

湯梨浜町地域包括ケアの一翼として、施設や各サービスの連携強化、特にリハビリ・栄養管理・口腔管理の一体的推進に取り組み、ご利用者の全身状態にアプローチしたトータルケアに努め



多職種で、トータルケアに努めます!!



カンファレンスで支援内容を検討

ます。地域へのアプローチも更に活発にし、地域住民が「安心」「喜び」を感じることができるよう取り組みを立案し、展開していきます。

敬仁会館

地域における施設の役割として、強度行動障がいの方の受入れを行い「きめ細やかな支援と専門性のあるサービス」を提供いたします。また、相談事業所と連携し、課題を持つ方のニーズを把握し専門職で課題解決に向け取り組みます。職場環境については、ICT技術を用いて業務改善を行い活気ある職場作りを目指します。



個々に合わせた活動の模索

ゆりはま大平園

生活困窮者のセーフティネット施設として事業所が有する機能・役割を活かし、多様な障がいや課題等をお持ちのご利用者一人ひとりの希望と可能性を尊重し、支援していくよう努めていきます。

新たに嚙下機能チェックと口腔ケアを導入し、安心・安全な支援に取り組みます。



口腔ケア研修中

よなご大平園

全ての職員が多様化するニーズに対応し、ノーマライゼーションの実現を目標に掲げ、日々の利用者支援について試行錯誤しながら取り組みます。生活に障がいのある人も無い人も互いに支えあいながら、生き生きと豊かな日常が送れるよう、一人ひとりに寄り添ったサービス提供を継続していきます。



コンビニで自分の好きなおやつを買いました

シルバー倉吉

多様化・重度化のご利用者のニーズに応えるため、記録のデジタル化、職員のスキルアップを図り、業務の効率化、利用者支援の充実に取り組みます。

また、地域の中で、緊急を要する方（虐待事案・経済的困窮者等）の短期宿泊の要請にも積極的に取り組んでいきます。



地域の方とゲームで交流

ババール園

保護者と連携をとりながら子どもたちの成長発達を援助していきます。その一環として今年度は運動教室に取り組み、体の諸機能の発達を促します。

また、職員一人一人、保護者、近隣地域、各事業所が共に助け合える関係性を築き、安心・安全が確保される環境づくりに努めていきます。



運動教室（ちゃれきんぐ）

あやせババール園

2年目となる5歳児の和太鼓指導を継続し、楽しみながら音楽教育を進めていきます。

また、年齢に合わせた健康づくりのため体育教室（正課／課外）を立ち上げ、魅力ある園づくりに役立っています。

職員は皆落ち着いて仲が良く、職務形態や年齢に関係なく輪になって保育していますが、新年度はさらに横のつながりを強めていきます。



和太鼓

よどえババール園

当園では、生後6週目から受け入れを実施し、地域の子育て世代のお父さんお母さんの職場復帰などを支援しています。高齢者施設などに隣接している特性を活かし、近隣施設や連携の保育園との交流を活発に行い、いろいろな人との関わりを楽しむ機会を提供していきます。



クリスマス

上井保育園

令和5年度、令和7年度の3年間で、県教委教育指導主事、幼児教育アドバイザーの指導による園内研修の改善や公開保育を実施することで、全職員で目指す子ども像を共通理解し、理論と実践の両輪を回し保育の質の向上に努めていきます。



職員研修会

花粉症のはなし

藤井政雄記念病院

引田 亨 名誉院長が
わかりやすく解説



藤井政雄記念病院
引田 亨 名誉院長

■**花粉症の歴史と発症機序**
日本でスギ花粉症が最初に報告されたのは1963年（昭和38年）でした。報告者は齋藤洋三東京医科歯科大学耳鼻科助（准）教授でした。



その後、患者数が増加してきましたが、その要因は戦後（太平洋戦争後）植林された多くのスギが成長し、沢山の花芽をつけるようになったためといわれています。花粉症は季節性アレルギー疾患の代表的なスギ・ヒノキ花粉症を指します。毎年春先から初夏にかけて花粉飛散時にくしゃみ、鼻水、鼻づまり、目の痒みなどの症状をきたします。これらの症状はI型アレルギー反応により起こります。私達の体の中に抗原（花粉）が入ってくると、様々な細胞の作用によりIgE抗体が産生され、IgE抗体は肥満細胞に付着し、季節性に再び花粉が体に入ってくるとIgE抗体に花粉が結合し肥満細胞からヒスタミンやロイコトリエンなどの化学伝達物質が放出され、これらの物質が神経・血管・腺組織などに働き発作性にくしゃみ・鼻水・鼻づまり、目の痒みなどを起こすこととなります。

■**当地域での花粉飛散**

当院では平成4年よりスギ・ヒノキ花粉（両者の鑑別は困難なため一括した）の測定を始めました。花粉の捕集は倉吉病院、藤井政雄記念病院が建てからは同院の屋上で行い、計測は検査室のお世話になりました。鳥取県中部では三朝町、関金堀地区などの山間部にスギ林が多い（林相図による）が、花粉の飛散は天候、気温、風向きなど多因子に影響されます。一般にスギ花粉は2〜4月、ヒノキは4〜5月に飛散します。当院での花粉飛散測定は平成22年まで行いました。その頃になるとテレビの気象情報に合わせて花粉飛散予報も放映されるようになり、当院での一日遅れのデータを出す意義がなくなつたと判断し中止しました。当地区での飛散開始は年度により変わりますが大体2月初め頃からになります。参考までに16年間のデータを表示しておきます。

■**診断と治療**

花粉症の診断は花粉飛散時に鼻や目の症状（身体症状が出ることもある）があることや皮膚テスト、血清特異的IgE検査（当院ではMAST）で十分と考えられます。ただ風邪と判別がつきにくい症例もあり注意が必要です。治療

■**おわりに**

花粉症は非致死的疾患（死ぬことはない）であることは疑いありませんが、患者数は多く、最近では小児、学童世代の増加が問題になってきているようです。その要因として出生率の低下や

景気の後退、両親の共働きの増加のために子どもを預ける機会が増加したなどが考えられますが、上記のような要因が花粉症の発症・有病率の増加にながしか寄与しているのではないかと見方もあるのも事実です。今後の検討の結果が待たれます。国の施策として、アレルギー克服への研究協力が行われ、環境省や林野庁では早期のスギ花粉飛散予想やスギ花粉の飛散しないスギの木への植林政策なども行われつつあるようです。花粉症のある方、予防策として、あるいは症状緩和のため、抗アレルギー薬の服用を考慮される時季かもしれません。

平成7年～22年(16年間)花粉飛散量 (個/cm)

年度	2月	3月	4月	合計	飛散開始日
平成7年	34.8	4409.1	7932.0	12375.9	2月23日
平成8年	105.2	449.2	43.7	598.1	2月12日
平成9年	47.8	1143.7	1097.2	2288.7	2月16日
平成10年	136.9	280.5	251.4	668.8	2月15日
平成11年	75.2	3413.9	2044.9	5534.0	2月16日
平成12年	3.6	951.9	994.0	1949.5	3月1日
平成13年	375.8	4209.5	8056.1	12641.4	2月23日
平成14年	305.8	681.0	101.2	1088.0	2月5日
平成15年	1372.0	1986.8	2435.5	5794.3	2月7日
平成16年	61.8	155.9	58.4	276.1	2月20日
平成17年	12.7	3563.8	5240.9	8817.4	2月22日
平成18年	165.8	1200.4	1480.1	2846.3	2月21日
平成19年	1143.3	1413.7	395.4	2952.4	2月6日
平成20年	30.3	1227.3	352.8	1610.4	2月22日
平成21年	1110.0	2784.3	2198.7	6093.0	2月7日
平成22年	317.1	188.9	81.1	587.1	2月20日

第6回 仁厚会・敬仁会 医療福祉学会「生きる力を支える！～開かれた医療福祉の実践～」 仁厚会／敬仁会

2月23日（金）第6回医療福祉学会を倉吉未来中心（鳥取会場）ル・ソラリオン綾瀬（東京会場）にて開催しました。昨年度はコロナ禍でWeb配信となりましたが、今年度は集合形式で鳥取と東京を中継で繋ぎ、過去最大規模での開催となりました。

開会式では、藤井一博理事長が「皆様の取り組みにより日本のみならず、世界へ発信していく学会にしていく。」という故藤井省三名誉会長の当学会立ち上げの趣旨を述べられました。

午前中の基調講演では、神奈川県立保健福祉大学栄養学科名誉教授の杉山みち子先生に「診療報酬・介護報酬同時改定：リハビリテーションの一体的取組」と題して、栄養管理・口腔管理とリハビリテーションの連携と食べることの支援を充実させることの重要性についてご講演をいただきました。

午後からは、倉吉未来中心内の5つの会場で「生きる力を支える！～開かれた医療福祉の実践～」というテーマで32演題の口述発表・8演題のポスター発表が行われました。

審査の結果、各組最優秀賞5名、優秀賞5名が発表され、最優秀賞受賞者には倉吉病院の兼子幸一院長から表彰状と副賞が授与されました。



医療福祉学会 受賞者の皆様

第1回とっとり農福連携コンテスト奨励賞受賞 倉吉病院／あずさパン工房

2月9日（金）に倉吉未来中心で、鳥取県障害者就労事業振興センターが実施主体となり第1回とっとり農福連携コンテストが開催され、県内の就労支援事業所が出場しました。私たちは、農と食に関する活動を通じて、孤独や孤立を解決するためのゆるやかなつながりやコミュニティを形成することを目標とする「コトづくり農援団」について発表し、奨励賞を受賞しました。今後は「つながる、つなげる、つなぎなおす」関わりにより、この取り組みを法人内、地域へと展開していきます。



6人の審査員を前に、力強くプレゼン！

外国人留学生7名が介護福祉士試験に合格し入職 敬仁会

日本語学校での語学習得、そして社会福祉専門学校で介護の知識、技術を学び、並々ならぬ努力の末、この春見事に介護福祉士試験を一発合格しました。言語の理解や慣れない日本での生活の苦労もありましたが、笑顔を絶やさずに頑張った7名の留学生。念願のケアワーカーとしてのスタートを職員全員で応援し、これからの敬仁会の一職員としての活躍を期待しています。



ベトナム人留学生の
ティエムさん（左）、ハイさん（右）

認知症サポータースキルアップ講座 ル・ソラリオン葛飾

2月14日(水)、施設の地域交流ホールにて地域包括支援センター主催の認知症サポータースキルアップ講座が開催されました。ル・ソラリオン葛飾の地域密着型認知症デイサービスの職員が講師を務め、日々の取り組みなどを動画や資料を準備し紹介しました。すでに認知症サポーターになっている方が対象なこともあり、皆様とても熱心に参加されていました。



研修風景

「サンサンオープンカフェ」で おもてなし ル・サンテリオンよどえ

3月17日(日)「サンサンオープンカフェ」を開催し、地域住民20名以上の方に足を運んでいただきました。スタッフが真心を込めて豆を挽いたコーヒーの香りを楽しみながら談笑し、管理栄養士による栄養講座を聞いていただきました。

また、リハビリ・入浴設備・福祉機器・福祉車両コーナーを設け、各専門スタッフが丁寧に説明を行いました。



いつもと違うカフェ風の雰囲気です！

湯梨浜町で苺狩り 敬仁会館(グループホーム 敬仁会館)

3月3日(日)、「倉吉市手をつなぐ育成会」主催の苺狩りのため小林農園(湯梨浜町)へ出かけました。

参加したグループホーム 敬仁会館のご利用者は、生産者から苺の摘み方やおいしい食べ方の説明を受けた後、真っ赤で大きな実が特長の「章姫」を摘み取り頬張っていました。

「甘い」「こんなに大きい苺があったなんて知らなかった」など満喫されたようでした。



甘くてジューシーな苺に
笑顔を見せるご利用者

「職員同士も和やかな雰囲気がありますね。保育園では食育もされていることと思いますが、子どもたちにも、入職後、結婚、出産を経て、家族の協力も得ながら働き続けています。」



笑顔を決やさない
牧野さん



大和保育園 給食職員

「現在の仕事で今までの経験が生かされている事などを教えていただけませんか？」

「病院食や介護食、幼児食と様々な食形態の調理経験を積むことができました。保育園の給食やおやつは手作りを中心で、今に生かされています。また、厨房内は年齢層が幅広く、社会人になって、様々な世代の方と関わられたのも良い経験になりました。公立から移管されるタイミングで大和保育園に異動し、今働いているのはその時からのメンバーです。一緒にいるのも長くなってきて、メリハリをつけながらも、良いコンビネーションで働けていると思っています。」

「家庭的で優しい」
大和保育園給食の秘訣！
大和保育園

「もたちとの交流が献立にも反映されていますか？」

「園では、食育の一環としてフックアップを行います。内容は保育士の先生方と相談しますが、回を重ねると子どもたちが食に興味を持ち、苦手な食材も自分で作った時は完食してくれます。『きゅうしよくせんせい、おいしかった！また、つくってね！』などと声を掛けてくれるのでやりがいにつながっています。」

「また、大山どりや地元野菜を使用したメニューや郷土料理の提供、リクエスト献立なども行っています。今後も家庭的な雰囲気でお給食を楽しんでもらいたいと思います。」



健康
レシピ

栄養士が心と体に
おいしいレシピを紹介します!

タンパク質増量!
フレイル予防!

豆乳茶碗蒸し



材料(2人分)

卵 …………… 1個
豆乳 …………… 150cc
エビ …………… 4尾
しいたけ …………… 1個
アスパラ …………… 適量
☆みりん …… 小さじ1
☆塩 …………… 小さじ1/4
☆和風顆粒だし … 小さじ1/4

作り方

- ①しいたけは根元を切り落とし、かさと軸に切り分ける。かさは薄切りにし、軸は手でさく。
- ②ボウルに卵を割り入れ、均一になるまで混ぜる。豆乳、☆を加えて混ぜ、茶こしなどでこす(卵液)。
- ③耐熱の器にエビ、しいたけ、アスパラを等分に加える。同じ器に②の卵液を等分に流し入れる。蓋をして蒸し器で約15分蒸す。



今回のレシピ担当

ル・サンテリオン東郷
管理栄養士/上山 彩

栄養効果など

通常「茶碗蒸し」は卵と出し汁で作りますが、出し汁を豆乳にするだけで、タンパク質が増量されフレイル予防に効果的です。豆乳には「美容ビタミン」といわれるビタミンB1、B2、B6がたっぷり含まれています。また、血行をよくする作用もあり、美肌づくり、肩こりに効果があるほか、ホルモンの分泌を盛んにして若返りを促進するといわれています。さらに、豆乳に含まれる植物性タンパク質は発育に大きな効果をもたらす「リジン」を多く含み、タンパク質のバランスがよくなり、子どもの成長をサポートしてくれます。鉄分やカルシウムなどのミネラルが補えるのもうれしいポイントですね。どの年代にもおすすめの食材です。

【調理のポイント】

茶碗蒸しは加熱しすぎるとすが立ってしまうので、加熱しすぎには注意しましょう。エビが硬くて食べにくいという方は小さく刻んで入れるのが良いと思います。

ババール園



ひなまつり茶会
一年間取り組んできた姿を
お家の方に見ていただきました

大和保育園



一年の集大成の発表会
成長した姿を見てね

Photo
Report

マグノリア



マグCafe誕生祭
倉吉病院
松尾医師による講演

あやせババール園



卒園式前日、
人形劇を観に行ってきました

ル・ソラリオン綾瀬



梅見会
また来年も元気で一緒に

ル・サンテリオン鹿野



家族交流会で
味噌づくりをしました



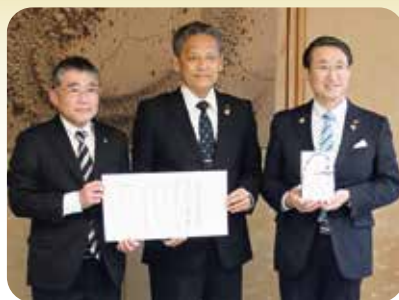
御下賜金伝達式 よなご大平園



天皇誕生日（2月23日）に際して、天皇陛下より御下賜金を下賜されました。

鳥取県庁で伝達式が執り行われ、平井伸治鳥取県知事より、増田賢二施設長が御下賜金、宮内庁長官伝達書を拝受いたしました。

今回のご拝受を励みに、これからも今日の敬仁会の礎を築いてくださった先輩方、地域の方々に感謝をし、各方面からの期待を裏切ることのないように社会福祉の発展に精進してまいります。



御下賜金伝達式

「介護医療院ふじい」開設に向けて準備中 藤井政雄記念病院

介護医療院とは、要介護者に対し「長期療養のための医療」と「日常生活上の世話（介護）」を一体的に提供する施設です。鳥取県中部圏域初の介護医療院として、令和6年6月開設に向けてたぐいまる準備中です。

工事に際しては近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。



ホームページリニューアル 米子東病院

見やすく・分かりやすく・簡単にアクセスできるホームページに刷新しました。今後も新しい情報を発信していきます。



スマートフォンからも見やすくなりました

能登半島地震における DWAT 活動報告

令和6年2月～3月、鳥取県 DWAT（災害派遣福祉チーム）として石川県金沢市や志賀町の避難所へ派遣されました。震度7を記録した志賀町は甚大な被害を受け、家屋の損壊等多くの爪痕が残されています。今回の活動で保健師や行政等、様々な職種と支援の輪を広げていく重要性を強く感じることができました。



情報共有を行う DWAT 派遣職員

社会医療法人 仁厚会 〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43 TEL.0858-26-1012

病院機能評価認定

医療福祉センター倉吉病院
TEL.0858-26-1011
藤井政雄記念病院
TEL.0858-26-2111
米子東病院
TEL.0859-56-5232

ISO9001取得 (JMAQA)

ル・サンテリオン北条 TEL.0858-36-5220 ガーデンハウスよどえ TEL.0859-56-5210
ル・サンテリオン鹿野 TEL.0857-84-3700 在宅サポートセンター TEL.0858-26-2346
ガーデンハウスはまむら TEL.0857-82-6500 栄養ケアセンター TEL.0858-26-1517
ル・サンテリオンよどえ TEL.0859-56-4073

ISO9001取得 (JSA)

藤井政雄記念病院 TEL.0858-26-2111

藤井政雄記念病院附属歯科クリニック TEL.0858-26-4276
大和保育園 TEL.0859-56-2203



仁敬だより
バックナンバーQRコード



仁厚会・敬仁会
ホームページQRコード

社会福祉法人 敬仁会 〒682-0023 鳥取県倉吉市山根55 TEL(0858)26-3864(代)

ISO9001取得 (JICQA)

地域ケアセンター マグノリア TEL(0858)26-3922 介護老人保健施設 ル・サンテリオン TEL(0858)26-3051 保育所ババール園 TEL(0858)26-0211
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン TEL(0858)26-0115 介護老人保健施設 ル・サンテリオン東郷 TEL(0858)32-2570 保育所あやせババール園 TEL(03)5613-8851
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 TEL(0859)54-6500 障がい者支援施設 敬仁会館 TEL(0858)26-0480 保育所よどえババール園 TEL(0859)56-5268
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン葛飾 TEL(03)3601-3711 救護施設 ゆりはま大平園 TEL(0858)32-0780 保育所上井保育園 TEL(0858)26-0868
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン西新井 TEL(03)3899-3005 救護施設 よなご大平園 TEL(0859)56-6226
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン綾瀬 TEL(03)5613-1176 養護老人ホームシルバール倉吉 TEL(0858)26-0821